

様式第6号(第6条関係)

(表)

政務活動費収支報告書

R8年4月30日

明石市議会議員

岡本拓志 様

会 派 名 公 明 党
 代 表 者 名 梅田 宏希
 経 理 責 任 者 名 長尾 博子

明石市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、下記のとおりR7年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入

(単位:円)

科 目	決 算 額	摘 要
政 務 活 動 費	5,764,507	預金利息 4,507円含む

2 支 出

(単位:円)

科 目	決 算 額	摘 要
研究研修費	374,237	ガリリン代、研修会参加費
資料作成費	381,271	コピー機使用料
資料購入費	504,782	新聞代、書籍代
広報広聴費	784,410	会派広報紙代
要請・陳情活動費	183,240	国への予算要望活動(文部科学省)
会 議 費	0	
人 件 費	0	
通信運搬費	252,122	電話代
備 品 費	520,560	コピー機リース代、会派パソコン代
消耗品費	263,250	コピー用紙代、プリンターインク代
計	3,263,872	

3 収支差引額

2,500,635 円



(裏)

4 活動の成果

令和7年度、明石市議会公明党は、「現場第一主義」「小さな声を聴く力」を市政運営の基本姿勢として、市民の皆さまの声を現場で丁寧にお聴きし、会派として121項目にわたる政策提言書を明石市長へ提出しました。

こうした取組を通じて、市民生活の向上に直結する複数の施策を実現することができました。

代表的な成果としては、前年度に国へ予算要望を行った中学校及び明石商業高等学校の体育館への空調設備の新設、小学校給食無償化の2カ月前倒し、高齢社会を見据えた带状疱疹ワクチン接種費用助成制度の充実、高齢者インフルエンザ予防接種の無料化、市民にやさしいDXの推進、南海トラフ地震等に備えた避難サポーター養成や個別避難計画の作成促進などが挙げられます。

さらに、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の活用を要望し、プレミアム商品券「あかしタコ pay」の実施につなげるなど、物価高に直面する市民生活への支援にも取り組みました。

また、国への予算要望活動として、11月27日には、公明党議員団が丸谷市長とともに文部科学省を訪問し、「学校給食無償化に関する制度の早期創設と確実な実施に関する要望」を文部科学大臣宛てに提出しました。当日は、福田かおる文部科学大臣政務官にご対応いただき、要望の趣旨をお伝えするとともに、意見交換を行うことができました。

あわせて、議員一人ひとりの資質向上にも努め、先進自治体の調査、行政知識の習得、行政視察等を通じて得た先進事例を明石市政に生かすべく、本会議質問などで市長部局へ積極的に提案してまいりました。

来年度も、さらに現場に根差した取組を進め、市民の皆さまの安心・安全の確保と、明石市のさらなる発展に全力で取り組んでまいります。